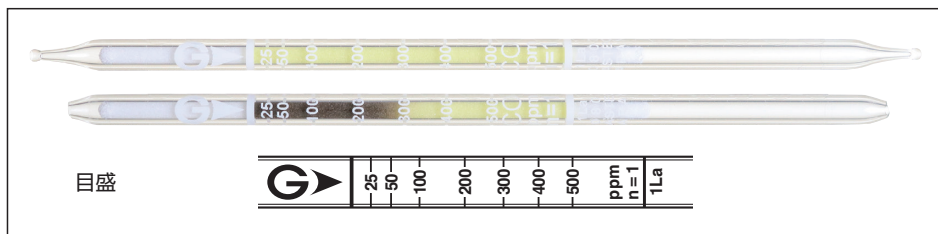


一酸化炭素 CO

No.1La

Carbon monoxide



仕様

測定範囲	8 ~ 12.5 ppm	12.5 ~ 25 ppm	25 ~ 500 ppm	500 ~ 1000 ppm
吸引回数	3回 (300mL)	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	1/3	1/2	1	2
測定所要時間	6分	4分	2分	1分

検知限度： 2 ppm (3回吸引)

変色： 黄色 → 黒褐色

温・湿度補正： 温度

有効期間： 36 か月

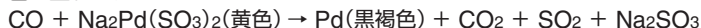
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

一酸化炭素により亜硫酸パラジウムナトリウムが還元され、金属パラジウムを析出し、黒褐色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アセチレン	1/50倍以上	+	黒褐色に変色
エチレン	2000ppm以下	影響しない	数分後全層黒ずむ
ハロゲン	1/5倍以上	+	黒褐色に変色
メルカプタン類	1/5倍以上	+	黒褐色に変色
水素	5000ppm以上	+	1%で全層黒褐色に変色
二酸化イオウ	1/10倍以上	+	黒褐色に変色
二酸化窒素	40ppm以上	+(脱色し始める)	60ppmで赤色に変色
二硫化炭素	1/50倍以上	+	黒褐色に変色
硫化水素	1/5倍以上	+	黒褐色に変色

校正用ガス

高圧ガス容器詰法